

どーらく 改題 逆説土楽たより

断捨離考

6月号(NO57)通巻 207号

2023年6月10日(土)発行(毎月10日)

【農暦】サーモスタットのこわれた身体は雨や寒いを不調で予測する！

○やはり緑はいい。木々の緑には癒される。春から初夏は特にいい。今年もまた、同じ様に感じる。落葉樹、常緑樹、広葉樹、針葉樹など程よく混成しているのもいい。特に、ブナの木は好きだ。テレビの映像でブナ林を見ると行ってみたいくなる。白神山地は行って見たい所の一つである。草の繁茂の勢いが増している。草花が群生して咲いている。畑の夏野菜も生育を強めている。水田は緑の絨毯になっている。緑が限りなく広がっている。



＜庭の紫陽花＞6日撮影

○こんな良い季節が変調して来ている。豪雨である。3日は線状降水帯の雨が、各地に洪水被害を出している。強い雨の翌日には台風一過の時のような抜けるような青空が広がる。寒い、暑いは今も繰り返えられる。熱中症で病院に搬送のニュースが、コロナ感染で休校にもと、それに殺人事件のニュースが多いでは、落ち着いた気分にはなれない。体調が今一つと思った時は決まって

雨の寒い日になる。サーモスタットのこわれた身体は雨や寒いを不調で予測する。

○寒暖の差が激しいので、長袖と半袖が常時手元に必要である。笑われてしまいそうだが寒い日の夜など炬燵を付けてしまう。野菜も戸惑っているのではないかと思う。草だけは繁茂の勢いを増している。草刈りに注力しないと、草に埋もれてしまう。

○絹さやの生育は貧弱だったが収穫は出来た。ご近所さんから隠元、ピーマンの苗、つる首カボチャの苗を頂いた。計画性に欠けるのか、その都度植えている。薩摩芋の苗、ネギ苗、食用菊、ヤーコンなど頂いたものは多い。有機農研に入っていた時は、種苗交換会があり、栽培情報と共に種苗を入手出来たが、今は、ご近所さんから頂いた苗が活躍している。出来るなら菜園交流になれば嬉しい。



＜トマト＞3日撮影

○ジャガ芋、ブルーベリーが収穫の時期になっている。トマト、茄子も小さな実を付けている。草刈りも怠りなくしたい。(了)

【楽農】＜畑＞ピーマン追加定植、隠元の定植、(26日) トマト追加、つる首カボチャの定植(1日)。絹さやの収穫。ジャガ芋の葉に虫が生育今一つか？草刈り、耕起など続ける。

【楽市】イベント等；川柳の会(11・1日) 詩吟例会(12日) 笠間スポーツ協会理事会(12日) 山野草の会(26日) 地元道路里親(27日) 松戸会(29日) TGB 岩間合同大会(31日) 筑波大生からの取材(2日) 笠吟連運営委員会(3日)

【つぶやき=Tweet】最近、新聞のコラム(素粒子)などを好んで読んでいます!

○9日の新聞に、入管法改正案成立へ、同性婚認めず「違憲状態」の見出し記事があった。入管法は先進国の中で人権視点で最悪な国であると言われる。マイナンバー、入管法の改正、LGBT法案が国会で審議・採決が行われているが、政治の貧困を象徴しているように思えてならない

○日米首脳、マイナンバー、同性婚を認めぬ現状を「違憲」など政治の貧困を、短い言葉で端的に朝日の素粒子が伝えていた。そのままが判り易いので長くなるが紹介する。

○日米首脳(6日の素粒子)では、“ある首脳間の内密の会話。<Aきのうが期限の借金上限問題も何とか決着。疲れた。B 同情する。わが国は増税は禁句だが借金はし放題、青天井だ。一般受けする話を並べてとにかく選挙に勝つ。後は将来の国民が考えるさ>Aの日記。<中央銀行にどんどんお札を刷らせるとか妙な話も聞いたな。何であれウチの兵器を買ってくれるなら文句はない。同情すべきは、、>” =>A大統領に同情される国民にはなりたくない。

○マイナンバー(7日の素粒子)では、“ときおり頭を下げつつも、言葉の端々から、原因は自治体、業者、そして理解不足の国民にあると本音がのぞく。マイナンバー登録の混乱やまず。せかさされ、疲弊し、ミスを責められる現場の悲鳴と、「いざという時に給付金がもらえないぞ」と脅す、いや、注意を促す大臣の声とが交差して。” =>こんな大臣に管理される国民にはなりたくない。

○「違憲」(10日の素粒子)では、“憲法の人権条項つくりGHQの一員で関わったベアテ・シロタ。24条もその一つ。日本が良くなるとは女性と子供が幸せになること一。確信の下に書いた。「個人の尊厳に立脚した立法」を義務づける条文が、いま新たな命を得て、同性婚を認めぬ現状を「違憲」とする判断を生んだ。” =>日系アメリカ人のベアテ・シロタさんの存在には感謝したい。24条、26条もいい。9条もいい。平和主義の前文もいい。これらの条文が守られなかったり、空文化されてはならない。「法の支配」を連発する岸田総理には遵法を忘れて欲しくない。

○新聞なども含め長い文章を読むのが重い。小説など長い文章は文章で、その役割はあると思うが、最近、昔からかな、新聞のコラムなどを好んで読んでいます。端的な表現で本質を得ている。軽く読めるのもいい。川柳の会の活動もあるが、時事川柳をよく読む。なかなか面白い。俳句、川柳、短歌が流行っているがそれだけのものがある。そんなことで「素粒子」を多用してしまった。(了)

○断捨離考:モノが多い、考えるだけを反省、

【後記】政治の貧困を変えなば!憲法遵守!

【HP転載】



<キュウイ>14日撮影



<散歩道で>17日撮影

発行者;小暮虎雄

住所;笠間市本戸4201-10

携帯電話:090-9333-4135

HP;kogure農場

メール;torao-k@nifty.com